

# 川崎市大山街道ふるさと館

令和元年度 第2回企画展

上田文書から見た

## ふるさと高津の幕末・明治維新

—上田文書・川崎市地域文化財決定記念—

開催期間 6月22日(土)～8月29日(木) 午前10時～午後5時

1階 展示室【入場無料】



上田文書



多摩川の屋形船

大山街道の宿場として、歴史の変化を様々に映し出してきたふるさと高津。幕末・明治維新の時代の波はこの地域にどのような影響をもたらしたのでしょうか。このたび川崎市地域文化財に決定した上田文書（郷土史家・上田恒三氏の収集文書）から、当時の人々の暮らしに迫ります。

### ふるさと高津のむかしに迫る4つのテーマ

- 1 : 教育の歴史      寺子屋から学校開設まで、高津の教育はどのような発展を遂げたのか？
- 2 : 税制のはじまりと地租改正      新しい税制と、それに向き合う高津の人々。産業に与えた影響は？
- 3 : 高津の人々と徴兵令      明治政府によって布かれた徴兵令。高津の人々の生活に与えた変化は？
- 4 : 多摩川との共生      災いと恵み、両方をもたらした多摩川。人々はどのようにこの川と暮らしたのか？

記念講演会

7月21日(日) 午前10時～12時 2階イベントホールにて

演題 「ふるさと高津の幕末・明治維新时期」

講師 望月 一樹 氏 (神奈川県立歴史博物館学芸部長)

お申し込みは裏面をごらんください。